

2007年度 T M Q A賞
ステップアップ賞
富山県生活協同組合

1. 表彰理由

富山県生活協同組合は、2003年から経営品質の考え方を積極的に導入して、組合員満足の向上を目的に、リーダーシップの変革・マネジメント力の強化を通じた競争優位の実現を目指して経営体質の改善活動に取り組んでおり、「第4次中期経営計画（2006～2008）」に基づいて展開しています。

● 組合員重視・職員重視を志向する社会的責任意識の強いリーダーシップ

「経営理念」「大切にしたい考え方」「けんせいきょう行動指針」を掲げて組織をリードしようとする姿勢が明確で、特に、I S O環境マネジメント活動、男女共同参画推進、高齢者・障害者雇用方針など、自組織の社会的影響力に見合う社会的責任に関しては積極的にリーダーシップを発揮しているものと評価されます。

● 機能的サービスの整備に裏づけられた増収増益基調を維持する健全な財務体質

標準化して整備されている「機能的サービス」に基づく運営によって、増収増益基調を維持しており、諸々の戦略課題を推進させる上での財務的担保を有するという意味で、健全な財務基盤を構築しているものと認められます。

2. 富山県生活協同組合の概要

■設立：1959年（昭和34年） ■代表者：理事長 松浦 均 ■所在地：富山市金屋555

■業務内容：地域生協 ■従業員：179名（正職員87名/パート職員92名）

【経営品質向上活動への取り組み経緯】

2002. 4月 T M Q A入会～セルフアセッサー12名養成

2003. 4月 「第3次中期経営計画（2003～2005）」策定を機に、経営品質向上活動の取り組みを開始

2006. 4月 「第4次中期経営計画（2006～2008）」にて経営品質向上活動の取り組みを継続

2007. 9月 経営品質の取り組みの見直しを図って、2007年度T M Q A賞応募申請用の「マネジメント活動報告書」作成作業を開始し、9月に作成完了～応募申請